



自動滴定装置なら 劇物「クロム酸カリウム」の 管理・処理から解放されます！

「モール法」の場合、指示薬にクロム酸カリウムを使用します。

ご存知の通り、**クロム酸カリウムは劇物で、廃液は特定管理産業廃棄物**になり、試薬の管理も、廃液の処理も手間ですね。

しょうゆの日本農林規格 (JAS) では、食塩分の測定法としてモール法のほかに、「**電位差滴定法**」が規定されています。

この場合、指示薬を使用しないので、**クロム酸カリウムが不要**になります！

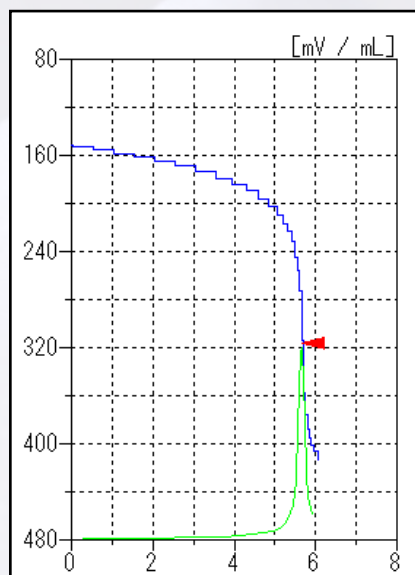
しかも目視で終点を判断しないので、**個人誤差がなく、測定精度も向上**します。

次の測定結果例をご覧ください。こうした**結果の計算**や、**データの記録**も**自動滴定装置**ならお手のものです！

【測定結果例】

実試料量 (mL)	滴定値 (mL)	塩分 (%)
0.2	5.653	16.584
	5.652	16.581
	5.656	16.593
平均値		16.59 %
標準偏差		0.0062 %
変動係数		0.038 %

【滴定曲線印字例】



メリットだらけの電位差滴定法ですが、
「操作が難しいのでは？」とお思いの方もいらっしゃると思います。

→裏面もご覧ください。

測定手順は **3** ステップ！

試料を
ビーカーに採取

純水を
加える

電極を浸漬して
滴定キーを押す

終了

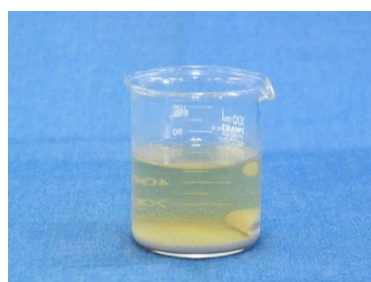
HIRANUMA独自試薬の使用でさらにメリットが！



塩化銀沈殿凝集防止剤

左:未添加 右:添加

電極への沈降不着による**感度低下を防止**します。



測定後、**塩化銀沈殿凝集剤**を使用した例
塩化銀の**分別回収が容易**になります。

用途と予算に合わせたラインアップをご用意

リーズナブル



COM-28
+電極AGR-801
¥843,000～

8.4インチ
タッチパネル



COM-A19S
+電極AGR-801
¥1,413,000～

12検体
連続測定



COM-A19SC1712
+電極AGR-801
¥2,362,000～

※記載の価格には、消費税、据付費は含まれておりません。

まずは無償デモでお試しを！

装置の開梱・据付・説明・返却、全てお任せください

株式会社HIRANUMA

本社・水戸事業所 〒310-0836 茨城県水戸市元吉田町1739

東京オフィス TEL 03-5962-3413

大阪オフィス TEL 080-9554-8237

名古屋オフィス TEL 080-8420-3981

<https://www.hiranuma.com>

お問い合わせは—